



第121期 中間報告書

CHEMICAL PRODUCTS
CONSTRUCTION MATERIALS

AICA

2020年4月1日～2020年9月30日

アイカ工業株式会社

証券コード：4206

株主の皆さまへ

今こそ、
「挑戦と創造」
のとき。

代表取締役 社長執行役員

小野勇治

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第121期第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至 2020年9月30日）の営業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、日本国内においては、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しており、雇用情勢や設備投資に弱さがみられるなど、依然として厳しい状況にあります。また、アジア・オセアニア地域の経済につきましては、中国では持ち直しつつありますが、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、インドやインドネシアでは依然として厳しい状況が継続しています。

国内建設市場においては、住宅着工は、持家、貸家および戸建てが大幅に減少しました。非住宅関連では、景気の先行き不透明感から、店舗、工場、医療福祉施設などの着工面積が減少し、全体としても前年を下回りました。

このような経営環境の下、当社グループは、中期経営計画「C&C2000」の方針に基づき、社会課題の解決に貢献する商品群の拡充、次世代を担う注力分野の育成、アジア・オセアニア地域における接着剤やメラミン化粧板の販売強化などを推進いたしました。また、グループ一丸となって業務改革を推進し、生産効率の向上、各種コスト削減などに努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高77,927百万円（前年同期比15.2%減）、営業利益6,077百

万円（同39.3%減）、経常利益6,521百万円（同37.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,792百万円（同42.4%減）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、1株当たり49円といたしました。

今後の景気動向につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、国内外の新型コロナウイルス感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

当社グループは、このような経営環境を十分認識し、経済動向に左右されない収益基盤の強化を図るため、引き続き業務改革を推進し、生産効率の向上、各種コスト削減に努めるとともに、「抗ウイルス性能」「抗菌性能」を持つメラミン化粧板「アイカウイルテクト」をはじめとする社会課題の解決に貢献する商品の開発・販売の強化、次世代を担う育成商品の強化、海外事業の収益拡大と海外グループガバナンス体制の構築、働き方改革やIT刷新などグループ経営基盤の強化を推進してまいります。

当社グループは、社是である「挑戦と創造」の精神のもと、グループ一丸となって、この難局を乗り越えてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

CONTENTS

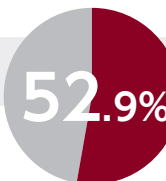
株主の皆さまへ……………	1
セグメント別のご案内……………	3

財務情報……………	5
連結貸借対照表（要約）	
連結損益計算書（要約）	
連結キャッシュ・フロー計算書（要約）	

企業活動のご案内……………	7
会社の概要……………	8
株式の状況……………	9
株主メモ……………	10

セグメント別のご案内

化成品セグメント



[売上高構成比]

売上高 **41,212** 百万円

接着剤系商品は、国内においては、木工・家具向け汎用接着剤、施工用接着剤、集成材用接着剤などが低調で売上が前年を下回りました。海外においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、アジア各国で需要が低迷したため、売上が減少しました。

建設樹脂系商品は、橋梁・土木用の補修・補強材が好調に推移したものの、工場・倉庫向けの塗り床材が低迷し、売上が減少しました。

非建設分野への取り組みとして注力している機能材料事業につきましては、国内においては、電子機器関連用途のUV樹脂が前年を上回りましたが、自動車用ホットメルトや紙・粘着剤・繊維用途のアクリル・コンパウンド製品、化粧品用の有機微粒子が低迷し、前年を下回りました。海外については、エバモア・ケミカル・インダストリー社の主力製品であるシューズおよびスポーツウエア

向けのウレタン樹脂や家具の塗料向け架橋剤が低迷し、前年を下回りました。

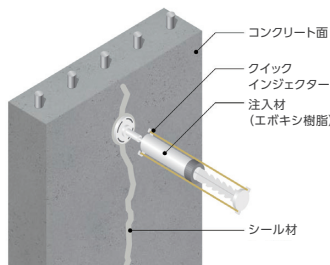
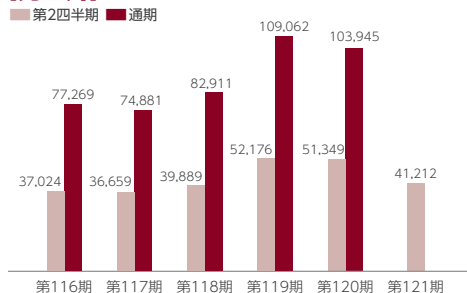
このような結果、売上高は41,212百万円（前年同期比19.7%減）、営業利益（配賦不能営業費用控除前）は2,482百万円（前年同期比37.2%減）となりました。

アイカエコエコボンド



環境配慮型接着剤
Fフォースター（F☆☆☆☆）対応
アイカエコエコボンド

[売上高]



補修・補強材
アイカクイックインジェクター工法



高機能フィルム ルミアート

建装建材セグメント

47.1%

[売上高構成比]

売上高 **36,714**百万円

メラミン化粧板は、国内においては、抗ウイルスメラミン化粧板「アイカウイルテクト」が好調でしたが、大都市圏での工事減少、店舗需要の低迷などが影響し、前年を下回りました。海外においては、インドで売上が低迷しましたが、第1四半期連結累計期間より連結業績に組み入れたウィルソナート各社やアイカHPLトレーディング社が寄与し伸ばしました。全体としては売上を伸ばすことができました。

ボード・フィルム類は、汎用的なポリエステル化粧合板が低迷し、前年を下回りました。

メラミン不燃化粧板「セラル」は、抗ウイルスメラミン不燃化粧板「セラルウイルテクト」が売上を伸ばしましたが、公共施設等の工事減少と住宅リフォーム工事停滞の影響を受けて、全体としては売上が前年を下回りました。

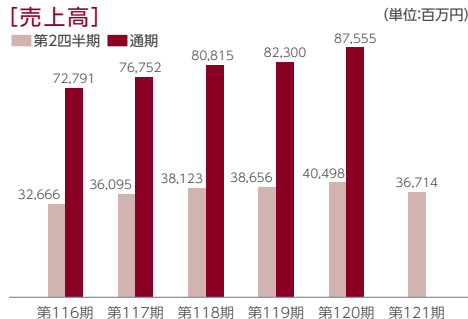
不燃建材は、多機能建材「モイス」が耐震需要の取り込みにより、アクリル樹脂系塗装けい酸カルシウム板「ルナライト」

が医療福祉施設や教育施設での採用が増加したことにより、それぞれ伸ばしましたが、押出成形セメント板「メース」が低迷し、前年を下回りました。

カウンター・ポストフォーム商品は、天然石の代替品としてキッチン・洗面カウンター需要を獲得した高級人造石「フィオレストーン」や、汎用的なポストフォームカウンターが好調でしたが、戸建て住宅や集合住宅向けのキッチン対面カウンター「バリューエッジカウンター」が低調で、全体として売上が前年を下回りました。

建具・インテリア建材は、医療福祉施設向け機能建具「U.D. (ユニバーサルデザイン) コンフォートシリーズ」が好調で売上を伸ばしましたが、住宅向けの建具が低迷し、前年を下回りました。

このような結果、売上高は36,714百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益（配賦不能営業費用控除前）は4,912百万円（前年同期比33.7%減）となりました。



抗ウイルスメラミン化粧板 ウイルテクト
設 計：株式会社アッシュ



U.D. (ユニバーサルデザイン) コンフォートシリーズ
物件名: 唐人町あけぼの保育園
設 計：野口直樹建設設計事務所

財務情報

■ 連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科目	第121期 第2四半期 2020年9月30日現在	第120期 (前期) 2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	114,612	129,148
固定資産	75,979	74,477
有形固定資産	49,900	49,478
無形固定資産	11,022	10,136
投資その他の資産	15,056	14,862
資産合計	190,592	203,626
負債の部		
流動負債	40,204	51,568
固定負債	7,565	7,643
負債合計	47,769	59,212
純資産の部		
株主資本	128,002	127,945
資本金	9,891	9,891
資本剰余金	13,276	13,276
利益剰余金	106,843	106,786
自己株式	△2,010	△2,009
その他の包括利益累計額	1,107	2,252
その他有価証券評価差額金	3,080	2,743
繰延ヘッジ損益	△1	16
為替換算調整勘定	△1,937	△474
退職給付に係る調整累計額	△33	△33
新株予約権	27	27
非支配株主持分	13,685	14,188
純資産合計	142,822	144,414
負債純資産合計	190,592	203,626

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	第121期 第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	第120期 第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	77,927	91,848
売上原価	56,823	67,411
売上総利益	21,103	24,436
販売費及び一般管理費	15,025	14,430
営業利益	6,077	10,005
営業外収益	1,320	891
営業外費用	877	394
経常利益	6,521	10,502
特別損失	—	18
税金等調整前四半期純利益	6,521	10,484
法人税、住民税及び事業税	2,503	2,989
法人税等調整額	△144	205
四半期純利益	4,161	7,289
非支配株主に帰属する 四半期純利益	369	706
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,792	6,582

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

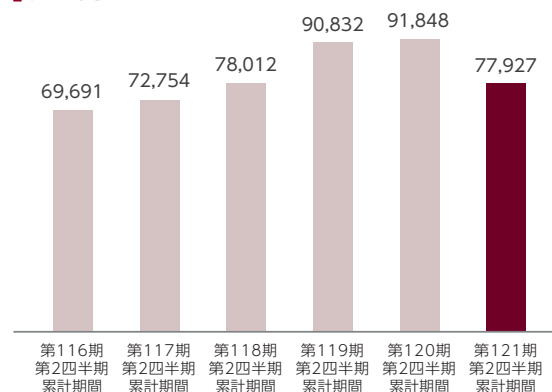
(単位：百万円)

科 目	第121期 第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	第120期 第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	9,837	8,651
投資活動による キャッシュ・フロー	△5,178	△5,593
財務活動による キャッシュ・フロー	△5,590	△4,326
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△468	△203
現金及び現金同等物の 増減額	△1,400	△1,472
現金及び現金同等物の 期首残高	40,644	45,379
現金及び現金同等物の 四半期末残高	39,243	43,906

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

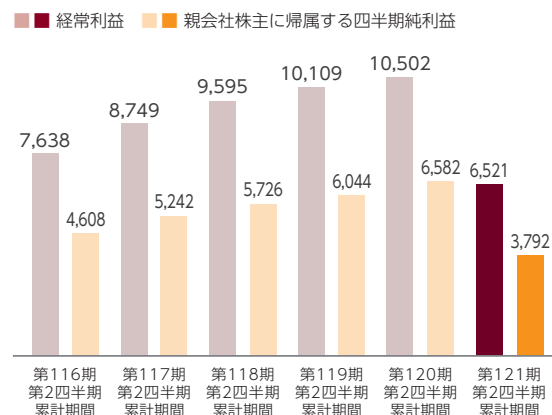
■ 売上高

(単位：百万円)



■ 経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位：百万円)



■ 配当について(剰余金処分)

当期の中間配当金は、1株当たり49円といたしました。

期末配当につきましては、1株当たり57円を予想しております。

コロナ禍の影響と対策

当社グループは、海外拠点の一部工場において、新型コロナウイルス感染症拡大抑制のためのロックダウン（都市封鎖）により一時的に稼働を停止しましたが、2020年10月末現在、すべての事業所が稼働しています。また、当社グループでは、従業員および家族の命の安全確保を最優先に、感染拡大を防止するため、出張・移動・出社の制限、テレワーク環境の整備、感染予防法の周知、感染発生時の対応方法の整備を行い、従業員が安心して働くことができる環境を構築しております。

事業活動の継続にあたっては、原材料調達状況および生産状況の的確な把握と対応、自社グループ他拠点への調達・生産の移管、代替品の検討、重要な原材料の複数購買により、ニーズの高い商品の世界市場での安定供給に努めております。

抗ウイルス建材「ウイルテクト」が「2020年度グッドデザイン賞」受賞

コロナ禍の影響を受け、ウイルスとの共存に向けて社会常識が大きく変わり始めました。建築においては、施設を利用する方々の不安要素を少しでも取り除くべく、抗ウイルス建材に注目が集まっています。そのような状況下で、昨年発売した抗ウイルス建材「ウイルテクト」シリーズは、医療福祉施設、育児教育施設、店舗など不特定多数の人々が接触しやすい表面材、壁面材、カウンター、建具として好評いただいております。そしてこのたび、「ウイルテクト」シリーズが公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2020年度グッドデザイン賞」を受賞しました。傷に強く、耐汚染、耐薬品性能といったメラミン化粧板が従来持つ特徴を維持しながら抗ウイルス・抗菌性能を付加しており、両性能やその効果の持続性などが評価されました。当社は、今回の受賞を励みとし、人や環境、社会に対して優れたデザインをもつ製品の開発・提供をさらに推進するとともに、抗ウイルス製品の普及を通じて、誰もが暮らしやすい持続可能な社会づくりに貢献してまいります。



抗ウイルス建材「ウイルテクト」

福島工場「危険物立体自動倉庫」が完成

当社は、化成品の製造を担う福島工場に危険物立体自動倉庫を新設、2020年7月より稼働を開始しました。新倉庫の設置により、福島工場は生産と在庫を一元管理できる物流拠点（生産立地型拠点）へと生まれ変わり、東日本エリアへの、より迅速・安定的な製品供給を図るとともに、物流コストの低減に努めてまいります。

■ 福島工場危険物立体自動倉庫概要

所在地	福島県岩瀬郡鏡石町深内町46番地26	自動倉庫面積・高さ	延床面積：702.62㎡ 高さ：19.67m
敷地面積	47,256.94㎡（福島工場全体）	稼働開始	2020年7月1日



危険物立体自動倉庫外観

会社の概要 (2020年9月30日現在)

Company Information

プロフィール

社名	アイカ工業株式会社
本社	名古屋市中村区名駅一丁目1番1号J Pタワー名古屋26階 電話 052(533)3131(代表)
本店所在地	愛知県清須市西堀江 2288 番地
設立	昭和 11 年 10 月 20 日
資本金	98 億 9,170 万円
事業所	
生産拠点	名古屋工場 (愛知県) 甚目寺工場 (愛知県) 福島工場 (福島県) 伊勢崎工場 (群馬県) 茨城工場 (茨城県) 丹波工場 (兵庫県) 広島工場 (広島県)
開発拠点	名古屋 R & D センター (愛知県) 甚目寺第一 R & D センター (愛知県) 甚目寺第二 R & D センター (愛知県) 福島 R & D センター (福島県) 伊勢崎 R & D センター (群馬県) 茨城 R & D センター (茨城県) 丹波 R & D センター (兵庫県)
営業拠点	札幌支店 仙台支店 盛岡営業所 東京支社 埼玉支店 横浜支店 千葉支店 北関東支店 松本営業所 宇都宮営業所 新潟営業所 名古屋支店 静岡支店 北陸支店 大阪支店 神戸支店 京都営業所 広島支店 四国支店 福岡支店 鹿児島支店

重要な子会社

会社名	アイカインテリア工業株式会社 (愛知県)
	アイカハリマ工業株式会社 (兵庫県)
	西東京ケミックス株式会社 (東京都)
	アイカテック建材株式会社 (東京都)
	アイカインドネシア社 (インドネシア)
	テクノウッドインドネシア社 (インドネシア)
	アイカ・ラミネーツ・インドネシア社 (インド)
	アイカ・アジア・パシフィック・ホールディング社 (シンガポール)
	アイカ・ラミネーツ・ベトナム社 (ベトナム)
	アイカ・アジア・ラミネーツ・ホールディング社 (タイ)
	エパモア・ケミカル・インダストリー社 (台湾)
	ウィルソナート・タイ社 (タイ)
	ウィルソナート上海社 (中国)
	ウィルソナート・オーストラリア社 (オーストラリア)

主要製品

化成品セグメント 外装・内装仕上塗材、塗り床材、各種接着剤、有機微粒子、他

建築建材セグメント メラミン化粧板、化粧合板、室内用ドア、インテリア建材、カウンター、収納扉、不燃化粧材、押出成形セメント板、他

取締役および執行役員

代表取締役 社長執行役員	小野 勇 治
取締役 専務執行役員	百々 聡
取締役 専務執行役員	岩瀬 幸 廣
取締役 常務執行役員	大村 信 幸
取締役 常務執行役員	森 良 二
取締役 常務執行役員	海老原 健 治
○取締役 役	小倉 健 二
○取締役 役	清水 綾 子
取締役 監査等委員	岩田 照 徳
○取締役 監査等委員	片桐 清 志
○取締役 監査等委員	宮本 正 司
常務執行役員	小瀬 村 久
常務執行役員	堀田 益 之
上席執行役員	木場 健 夫
上席執行役員	岩塚 祐 二
上席執行役員	Rein Meijer
上席執行役員	石井 寛 之
執行役員	天野 利 通
執行役員	吉村 利 康
執行役員	石井 直 美
執行役員	何 文 杰
執行役員	酒井 信 禎
執行役員	倉本 寛 直

(注) ○印は社外取締役であります。

株式の状況 (2020年9月30日現在)

Stock Information

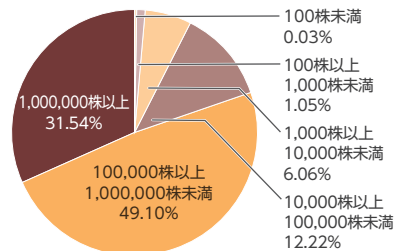
- 1.株式の総数 発行可能株式総数 116,577,000株
発行済株式の総数 67,590,664株
- 2.株主数 5,913名
- 3.大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,821	10.45
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,508	6.90
アイカ工業取引先持株会	2,264	3.47
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	1,548	2.37
アイカ工業株式保有会	1,540	2.36
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	1,452	2.22
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,344	2.06
住友生命保険相互会社	1,318	2.02
株式会社三菱UFJ銀行	1,300	1.99
大日本印刷株式会社	1,293	1.98

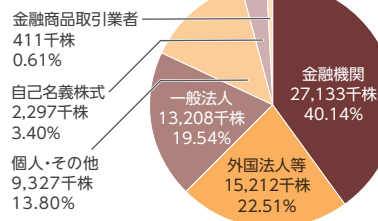
(注) 1.当社は、自己株式2,297千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2.持株比率は、自己株式2,297千株を控除して計算しております。

4.株式分布状況

[所有株数別]

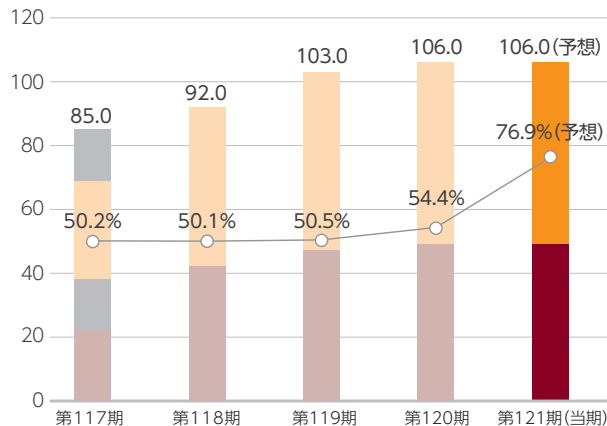


[所有者別]

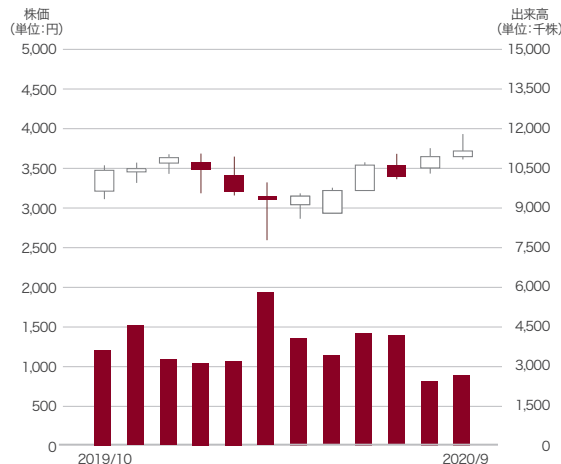


配当金の推移

(単位:円) ■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 記念配当 ○ 連結配当性向



株価・売買出来高の推移 (東京証券取引所)



事業年度	4月1日～翌年3月31日
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 〈郵送先〉 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
 名古屋証券取引所市場第一部

公告の方法 電子公告により行います。公告掲載URL <http://www.aica.co.jp/>
 (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

〈ご注意〉

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取（買増）請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定（※） 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 〈郵送先〉 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	手続き書類のご請求方法 <ul style="list-style-type: none"> ●証券代行部テレホンセンター 電話 0120-232-711 ●インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufj.jp/daikou/

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 〈郵送先〉 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

AICA

化学とデザインで面白いこと

